

科目名	保健医療福祉行政論 (Health, Medicine and Welfare Administration)			科目コード	164
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	(看護) 必修 (臨床) 選択	単位数 (時間)	2 単位 (30時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	2 年次後期	関連DP	看護②③/臨床検査②
担当教員	野村 美千江、竹之内 直人*、未定*				
授業概要	少子高齢化が急速に進展し、多様な健康課題への対応が求められる社会背景のなかで、人々の生活や健康を支える保健医療福祉行政のしくみはどのように構築されているか、現行の法制度の体系やそのシステムとしての機能について学び、将来像を展望する。(演習を含む) (オムニバス方式)				
授業目標	1 保健医療福祉の法制度の変遷について、社会的背景を理解した上で、その概要を説明できる。 2 保健医療福祉行政の基本及び行政・財政の仕組みについて理解できる。 3 保健医療福祉行政の施策への住民参加と、計画策定・実施・評価のサイクルについて理解できる。 4 地域における社会福祉の援助と技術を理解し、地域福祉計画や福祉コミュニティの形成を考える。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	わが国の保健医療福祉制度の概要	社会的背景を踏まえ、法制度の全体像を理解する	野村美千江
2	保健医療福祉行政・財政の理念としくみ	行政の根拠、行政・財政のしくみと機能 (序章) 社会保障の給付と財源、国民負担 (2章)	
3	社会福祉制度	現在の社会福祉関係諸制度を学ぶ (3章C D)	
4	保健医療福祉制度の変遷	基盤形成、政策の充実と転換 (1章)	竹之内直人
5	地域保健の体系	地域保健に関する公的機関、関係機関との連携 (4章)	
6	保健医療福祉の計画と評価	地方公共団体の保健医療福祉計画 (5章) 保健計画の策定プロセス・推進と評価	
7	保健医療計画の例	愛媛県地域保健医療計画について (3章B)	
8	健康危機管理 (1)	感染症・食中毒における健康危機管理	
9	健康危機管理 (2)	自然災害などの健康危機への対応	未定
10	地域共生社会と地域福祉	地域福祉の概念や発展過程、社会福祉協議会の役割・機能を学ぶ	
11	生活困窮者支援とコミュニティソーシャルワーク	生活困窮者自立支援制度等の理解と「個」を「地域」で支える実践事例を基にした方法を学ぶ	未定
12	相談援助の理論と方法	ソーシャルワークに必要な価値と倫理の意味を理解し、対人援助の技術を学ぶ	未定
13	権利擁護と成年後見制度	権利擁護の理解と成年後見制度等について学ぶ	未定
14	多職種連携とネットワーク形成	医療・保健・福祉の専門職やNPO・市民活動等との地域連携について学ぶ (災害時の福祉的支援も含む)	未定
15	住民参加と福祉コミュニティづくり	福祉教育や地域福祉に関する計画を通じた福祉コミュニティ形成について学ぶ	未定
成績評価方法		前半部分：筆記試験 (50%)、後半部分：レポート (50%)	
教科書		藤内修二ほか：「保健医療福祉行政論」第4版 (標準保健師講座別巻1、医学書院) 2017	
参考図書等		平林勝政ほか：看護をめぐる法制度、ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障④、メディカ出版、2019.	
授業時間外の学習について			
関連科目		2年次前期科目の公衆衛生学・社会保障制度論と関連します。	
備考		実 野村：保健師 (保健所)、竹ノ内：医師 (心と体の健康センター)、未定：社会福祉士	